

十勝川流域砂防技術検討会（第3回） 議事要旨

『(1) 十勝川流域における今後の土砂災害対策のあり方 』

1. とりまとめ（案）については、土砂移動現象が特徴的であった扇状地河川では土砂流出だけでなく堆積についても留意すべきこと、上流域に堆積している土砂は今後長期間にわたって徐々に流出することが想定されること、今回の出水で流域の状況がこれまでと変わっていることを踏まえて今後の調査を行うべきことなどの表現の修正が必要であるが、概ね問題はない。
2. 検討会の議論を踏まえて、今後の具体的な施設整備、砂防計画の見直し、モニタリング計画の検討を行っていただきたい。